



小象の「元気で行動」

生活習慣病防止へ！

市民と医療者の会



— 45 —

私は千葉県庁に勤め、健康検索がたやすくできます。しかし、さまざまな情報が拡散するにしたがって、その分量は膨大であるため、自分が必要としている情報の入手は、かえって簡単ではありません。手入しましたが、年齢を重ねるにしたがっていわゆる「健康番組」を見ることになります。

私はテレビをあまり見て来ませんでしたが、年齢を重ねるにしたがっていわゆる「健康番組」を見ることになりました。テレビ、新聞、雑誌、著作が「健康番組」を多く作り放送し出版するのは、それだけ視聴者、読者の「健康」に関する知識への需要があるからです。高齢化した視聴者、読者は層には、あちこちに不健康への道が待ち構えています。情報はインターネットでも

保険行政および病院での経営事務に携わってきました。医療者ではない、「市民からの私」は、私は千葉県庁に勤め、健康検索がたやすくできます。しかし、さまざまな情報が拡散するにしたがって、その分量は膨大であるため、自分が必要としている情報の入手は、かえって簡単ではありません。手入しましたが、年齢を重ねるにしたがっていわゆる「健康番組」を見ることになります。

私はテレビをあまり見て来ませんでしたが、年齢を重ねるにしたがっていわゆる「健康番組」を見ることになります。

私は千葉県庁に勤め、健康検索がたやすくできます。しかし、さまざまな情報が拡散するにしたがって、その分量は膨大であるため、自分が必要としている情報の入手は、かえって簡単ではありません。手入しましたが、年齢を重ねるにしたがっていわゆる「健康番組」を見ることになります。

私はテレビをあまり見て来ませんでしたが、年齢を重ねるにしたがっていわゆる「健康番組」を見ることになります。

病状を悪化させず、改善や治療を願っていることがあります。うしたら健康を維持できるか、快適な生活が持続できるか、という健康長寿への願いもあるでしょう。

病気への対処は、医療者に委ねるところが大きいけれども、そこでも私たちには医療情報に気を配りたくなるの

困難なことが多いから、また公開講座、講演会、新聞、学、学会、病院、医療団体、製薬業界、健康器具メーカーなど

正しい知識と行動について繰り返し指導を受ければ、不安も和らぎます。親切に教え

困難なことが多いから、また公開講座、講演会、新聞、宅でもやつてみます。でもいつもにか自分で流になつてい

受け、教えられたことを直ぐ忘れて、それはこうした方がよい安も和らぎます。親切に教えてくれる主治医を見つけることが肝要です。まだな情報を探す手間も減ります。医療者には、市民のそのような要望に懇切に対処する努力をしてほしいと思います。患者の人

それが正しいかどうかは判断できないことが多いし、不安なことがあります。

そこでも気がついたのです。いくら医療情報を集めても、それが正しいかどうかは判断する手間も減ります。医療者

には、市民のそのような要望に懇切に対処する努力をしてほしいと思います。患者の人

それが正しいかどうかは判断できないことが多いし、不安なことがあります。

良い主治医を見つけよう

医療情報との付き合い方

ど、自分の努力・意欲も求められます。患者は、医療者が「健康番組」を見ることができない内容や表現の仕方の問題もあるでしょう。そもそも私たち医療情報は、そもそも私たち医療情報が「健康番組」を作り放送し出版するのは、それだけ視聴者、読者の「健康」に関する知識への需要があるからです。高齢化した視聴者、読者は層には、あちこちに不健康への道が待ち構えています。情報はインターネットでも

伝えられます。

患者やその予備群には、医学、療養の知識を与えてくれます。週1～2回、理学療法士やトレーナーの指導



(小象の会
理事
信一
高橋)

『健康日本21』での生活習慣等の課題9分野

- ①栄養・食生活
- ②身体活動と運動
- ③休養・こころの健康づくり
- ④たばこ
- ⑤アルコール
- ⑥歯の健康
- ⑦糖尿病
- ⑧循環器病
- ⑨がん